

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	小規模建築物基礎設計の手引き改定小委員会	主 査 名：安達 俊夫 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 基礎構造運営委員会	委員長名：和田 章 主 査 名：時松 孝次
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<p>小規模建築物基礎設計に関する資料を収集分析するとともに最新の研究成果を反映し、現状に則した「小規模建築物基礎設計の手引き」の改定版を刊行し講習会を開催することを目的とする。</p> <p>初年度：改定版の目次作成、1 次原稿作成 2 年度：2 次原稿作成 3 年度：構造委員会、基礎構造運営委員会に査読依頼、校正 4 年度：改定版刊行、講習会の開催</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無： 無</p> <p>安達俊夫(日本大学) 藤井衛(東海大学) 田村昌仁(建築研究所) 茶谷文雄(大林組) 若命義雄(設計室ソイル) 西村真二((人見孝)都市整備公団) 立島公廉((遠藤隆)日本木造住宅産業協会) 伊奈潔(中央建鉄) 伊集院博(旭化成) 岡野泰三(三井ホーム) 松下克也(ミサワホーム) 佐藤隆(住友林業) 工藤賢二(積水ハウス) 青島一樹(大成建設) 鴨下順司(ハウスプラス住宅保証) 青木功(テクノックス)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	<p>地盤評価 WG：地形と地盤、地盤調査、盛土の造成計画など敷地地盤の評価に関する研究資料を収集・整理し改定版の原案を作成する。</p> <p>基礎設計 WG：基礎の選定、支持力と沈下の計算法、不同沈下と建物障害など戸建住宅の基礎設計に関する研究資料を収集・整理し改定版の原案を作成する。</p>	
2005 年度予算	140,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	小委員会：5 回(年度内計画を含む) WG：7 回
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	本年度は昨年度作成した目次案を一部修正し 2 次原稿の作成を行った。また中越地震による小規模建築物の地盤・基礎の被害事例を収集・分析し 10 編の報告にまとめ建築学会大会(近畿)で小委員会の活動の一環として発表した。目標の達成度は 90%と考えている。
委員会活動の問題点・課題	特になし